

役割について

朝勉 2017.8.25 OT岩根



目次

1. 役割とは

2. 作業療法と役割獲得

- ・ 役割を分析する
- ・ 人間作業モデルの紹介

3. 症例紹介

4. まとめ

役割とは？

やくわり【役割】

①役目をそれぞれの人に割り当てること。
また、割り当てられた役目。

②集団内の地位に応じて期待され、またその地位にあるものによって学習される行動様式。
社会的役割。

人のくらし(生活)と作業活動



くらし(生活)
生(一生)

職業的活動、学業、
家事、育児 etc..

いきる・くらす
(生活維持)



はたらく・うむ・はたす
(仕事・役割)



あそぶ・つくる・たのしむ
(遊び・余暇)



まじわる・つながる・ひろがる
(参加・交流)



やすらぐ・おぎなう・みに
(休養・熟成)



仕事・役割—はたらく・うむ・はたす

所属感・自己有用感を満たす行為

狩り



食物の採取

製作

自給自足

文献紹介

- ・「家の仕事(役割)」が**要介護度の維持改善に有意に効果的だった**。要支援者の75.4%に維持改善が認められた。村田ら
- ・家庭内で役割が有る者は無い者と比較し、主観的健康観や満足感を含めた**主観的QOLが高い**。村田ら
- ・認知症高齢者がその人らしい役割を担うことにより**激しい徘徊が治まるなど問題行動の減少**につながる。
小宮

役割獲得と作業療法

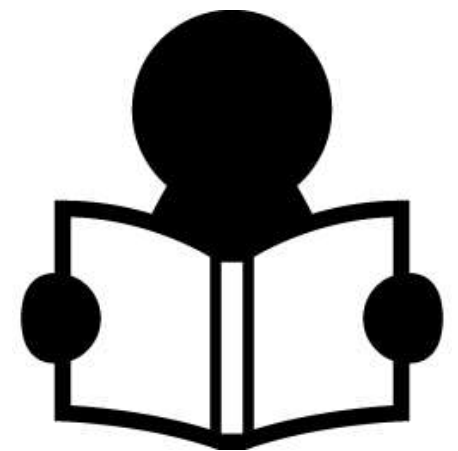


OT(リハ職)は人の役割獲得、
または回復に関わる

役割行動に焦点を当てている職種

笹田

対象者の役割を分析する



人は複数の『役割』を持っている。

性別：男性・女性

年齢：子供・青年・大人・高齢者

家族：末っ子・長男・父・母...



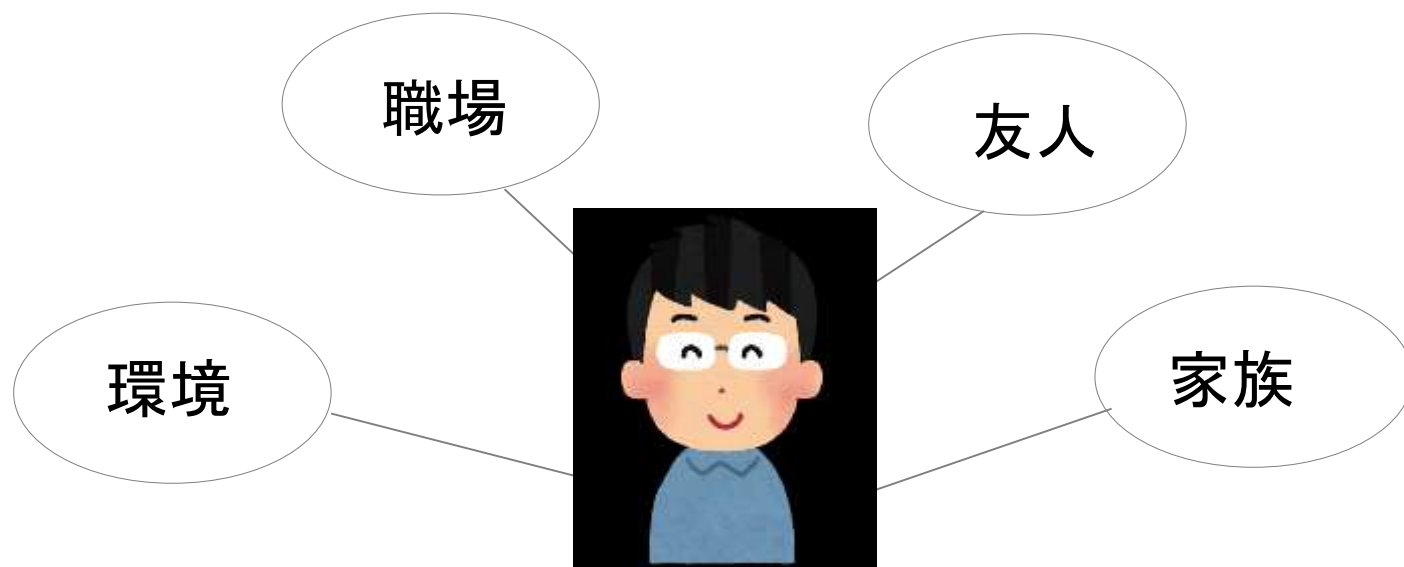
『役割』は、時間と空間で変わる。

1日、1週間、平日と休日の作業バランスの中でも役割が変化する。

起床	コンビニに 寄り道	出勤	退社	帰宅
兄	コンビニ の客	セラピスト	学生時代の 友人	兄

相手(他者)や関わっている 社会の中で捉える

対象者の役割に対する周囲の思いを知る
環境因子を考える



役割の意味を知る

FAI、興味関心チェックリスト、役割チェックリスト

本人と話をして深める。

どのような意味があるのか？

どのような気持ちでその役割を行ってきたのか？

資料2 **興味・関心チェックシート**

氏名： _____ 年齢： _____ 性別(男・女) 記入日：H____年__月__日

貴の生活行動について、現在しているものには「している」の列に、していないがしてみたいものは「してみたい」の列に、する・しない、できる・できないにかかわらず、興味があるものは「興味がある」の列に○を付けてください。どれも該当しないものは「している」の列に×をつけてください。リスト以外の生活行動に思い当たるものがあれば、空欄を利用して記載してください。

生活行動	している	してみたい	興味がある	生活行動	している	してみたい	興味がある
自分でトイレへ行く				生活学習・習字			
一人でお風呂に入る				読書			
自分で歯を磨く				伊旬			
自分で食べる				絵巻描く・鉛筆画			
歯磨きをする				漫画・習字			
湯だしのみを飲む				パソコン・ワープロ			
好きなききに紙を貼る				習字			
掃除・整理整頓				映画・観劇・演劇会			
洗濯をする				お茶・お花			
買い物				歌を歌う・カラオケ			
家や校の手入れ・世話				音楽を聴く・楽譜演奏			
洗濯・洗濯物たたみ				将棋・将棋・ゲーム			
自転車・車の運転				休養・遊戯			
電車・バスでの外出				散歩			
孫・子供の世話				ゴルフ・マダガスカルゴルフ			
動物の世話				読書・アニメなどのエッセイ			
友達の前しゃべり・遊ぶ				ダンス・踊り			
家族・親戚との関わり				野球・相撲観戦			
デート・異性との交際				観劇・観劇・観劇・パサコ			
調理室に行く				編み物			
ボランティア				お仕事を			
相談活動				趣味の事			
(目的外) 他人クラブ				趣味を伴う仕事			
お参り・宗教活動				旅行・温泉			

生活行動上マナーコメント*

※シート上の各行欄(操作人情報、操作情報欄)は、ご利用者本人が直接入力し、内容の正確性は操作者の方の責任でお願いします。

改訂版 FAI自己評価表 (Freshway Activities Index)

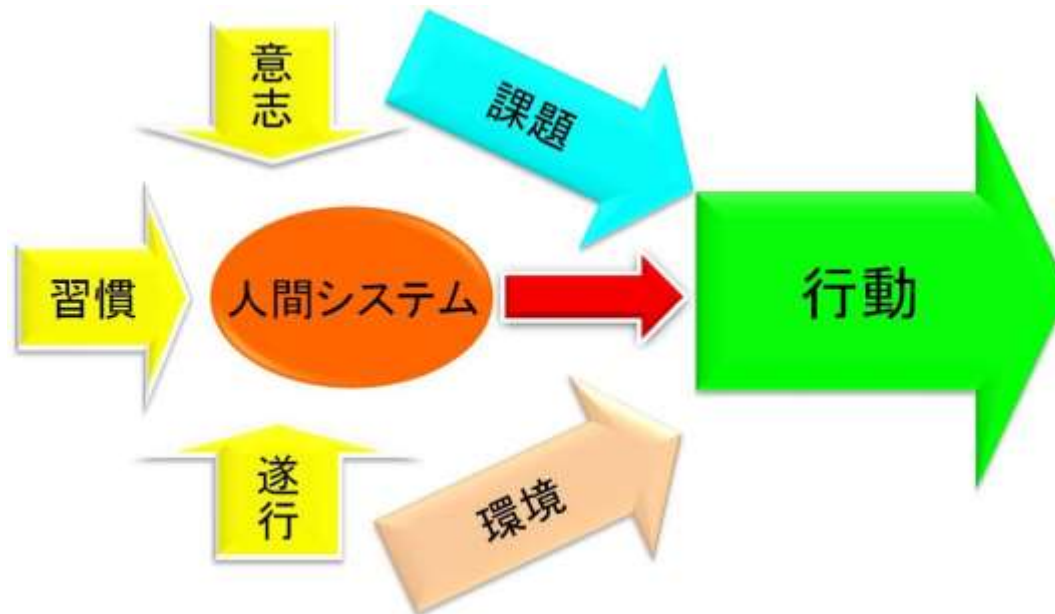
生活行動	0	1	2	3	合計
1. 食事の用意	していない	準備している	準備している	準備している	
2. 食事の片付け	していない	準備している	準備している	準備している	
3. 洗濯	していない	準備している	準備している	準備している	
4. 掃除や整理	していない	準備している	準備している	準備している	
5. 力仕事	していない	準備している	準備している	準備している	
6. 買い物	していない	準備している	準備している	準備している	
7. 読書	していない	準備している	準備している	準備している	
8. 音楽	していない	準備している	準備している	準備している	
9. 映画	していない	準備している	準備している	準備している	
10. 散歩	していない	準備している	準備している	準備している	
11. 旅行	していない	準備している	準備している	準備している	
12. 趣味	していない	準備している	準備している	準備している	
13. 家や校の手入れ	していない	準備している	準備している	準備している	
14. 友達の前しゃべり	していない	準備している	準備している	準備している	
15. 動物の世話	していない	準備している	準備している	準備している	
16. 調理室に行く	していない	準備している	準備している	準備している	
17. ボランティア	していない	準備している	準備している	準備している	
18. 相談活動	していない	準備している	準備している	準備している	
19. 他人クラブ	していない	準備している	準備している	準備している	
20. 宗教活動	していない	準備している	準備している	準備している	
合計					
記入者 ()					
備考					

役割獲得への支援



人間作業モデル(MOHO)

- ・1980年にアメリカのキールホフナーが発表
- ・作業に焦点を当てた作業療法の実践モデル
- ・1990年に翻訳されて以降、日本でも広く用いられている
- ・対象者の意志や習慣を尊重したトップダウンアプローチ



• 意志

① 能力の自己認識(個人的原因帰属)

② 興味・関心

③ 価値

• 習慣化

④ 習慣

⑤ 役割

• 遂行技能

⑥ 運動技能

⑦ 処理技能

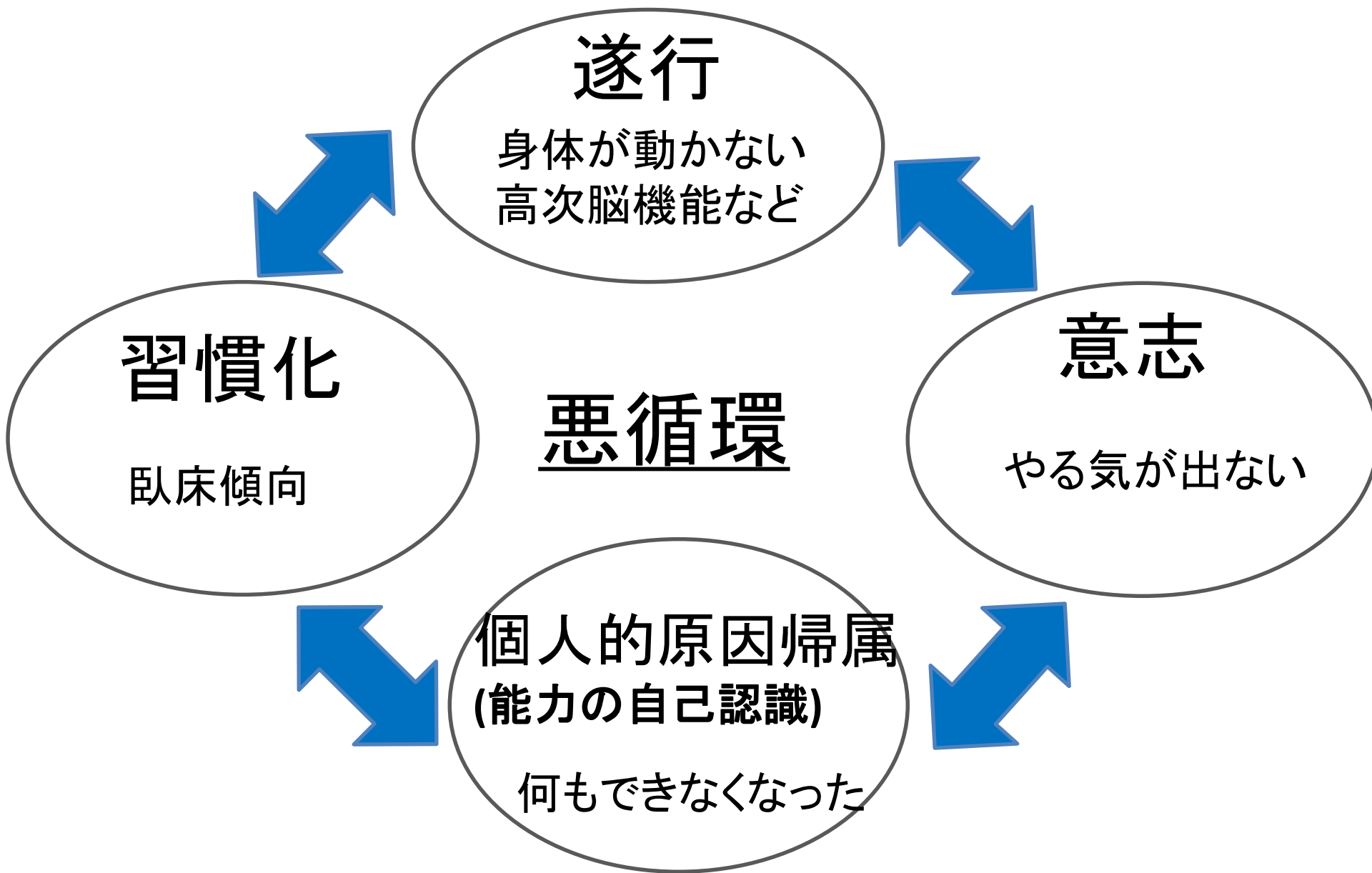
⑧ コミュニケーション技能と交流技能

• 環境

⑨ 物理的環境

⑩ 社会的環境

MOHOの考え方



MOHOでは
意志(興味・価値)、
習慣・役割を
重要視している！

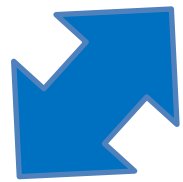
意志
家族が食べる分の
家庭菜園をしたい

習慣化(習慣・役割)
毎日水やりをする
家族の為に野菜を収穫する

遂行
離床の機会
体力がついてくる

個人的原因帰属
(能力の自己認識)
自信がついてくる

好循環



症例紹介



症例紹介

60代 女性 診断名：右被殻出血

【入院から約4ヶ月目 家事動作介入時】

BRS：Ⅲ-Ⅱ-Ⅲ

高次脳機能：軽度注意障害

ADL:入浴以外車椅子自立レベル

- ・夫、長男と3人暮らし
- ・専業主婦で家事全般を担っていた。
- ・人と関わることは少なく、外出は自転車で近所のスーパーに行く程度。
- ・夫、長男共に仕事をされており日中不在。
- ・本人のニーズ：家事が出来るようになりたい
- ・家族のニーズ：自宅で留守番が出来るようになって欲しい

MOHOの介入時評価

意志

個人的原因帰属

手が動くようになれば家事が出来る。歩くのは出来そう。

価値

リハをして上肢が動くようになり、歩けるようになること。家事。

興味

主婦として家事を行う。家のこと(家計のやりくり)。

習慣化

習慣

リハ時間外に自室で読書や自主訓練を行っている。

役割

入院中の役割はなく、患者役割としてリハに参加する。

遂行

運動

左片麻痺(廃用手)、感覚障害。ADLは車椅子で入浴以外自立。

処理

軽度の注意障害。記憶面は問題なし。

コミュニケーション能力
と交流

スタッフや他患との交流はあるが、自ら積極的に話し
かける方ではない。内向的。

環境

物理的

2階建ての持ち家。住宅改修なし。

社会的

夫・長男と3人暮らし。夫・長男は仕事をされており日中不在。

入院

〈経過〉

〈症例の気持ちの変化〉

入浴以外
車椅子自立

片麻痺患者の家事本を貸し出し
…片手で可能な家事があることを紹介

皿洗い・買い物訓練

調理訓練(野菜スープ)

役割活動

調理訓練2回目(お弁当)

片手での
家事スキル獲得(遂行)

家族指導
…料理に使用する物品の紹介
介助方法指導

入浴以外
杖で自立

意志・興味

個人的原因帰属
の低下

「お弁当も作りたい」

個人的原因帰属
の回復

「家に帰ったら何が
必要ですか？」

退院

MOHOの退院後評価

意志

個人的原因帰属

手が動くようになるか心配。

価値

家事ができるようになって嬉しいけど、掃除なども出来るようになりたい。

興味

現在行っている以外の家事を行う、今後の回復について

習慣化

習慣

自主訓練は自宅でも継続。自宅にいる日は居間でTV視聴や新聞を見て過ごす。可能な限り家事を行っている。

役割

妻・母としての役割。昼間、自分で食べた分の食器洗い・一部介助をしてもらいながら家族分の食事を作る・夫が休みの日に一緒に買い物に行く

遂行

運動

上肢機能は入院時とほぼ著変なし(廃用手)。ADLは杖歩行で入浴以外自立。入浴は退院時より介助量軽減。

処理

入院時と著変なし。

コミュニケーション能力と交流

自宅で家族と話すのが主。デイで利用者やスタッフと交流。

環境

物理的

住宅改修にて手すり設置(トイレ、浴室、廊下、玄関)、福祉用具使用。退院時に夫に家族指導を行った家事に関する物品の導入。

社会的

介護保険:要支援2。通所介護2回/週、訪問リハ1回/週利用。

認知症や寝たきりの方など 意志を伝えることができない人は？



その方の好きなことや性格、人柄から
対象者が元気でいられるような新たな役割を見いだす。

- ・踊りが好きな方はデイサービスの行事で披露する
- ・綺麗好きな方は施設でのタオルたたみ
- ・人の輪に入るのが好きだった方は、車いすに座って行事に参加する

家族やケアマネからの
情報収集

その方らしい
存在

家族指導、申し送り

まとめ

- 暮らしの中で役割活動は重要な作業活動である。
- 役割を持つことは心身に良好な影響を与える。
- 対象者の役割を表面的に捉えずに「真の意味」を知ることが重要。
- 役割獲得の支援には作業に焦点を当てたトップダウンアプローチが重要。
- 認知症や寝たきりの方は、病前好きだったことやその方の人柄から新たな役割獲得に繋げることが重要。

引用・参考文献

- ・ひとと作業・作業活動 ひとにとって作業とは？どのように使うのか？
山根 寛/著 鎌倉 知子・山根 寛・二木昭子/編 三輪書店
- ・作業療法における役割理論の導入に関する一考察 笹田 哲
東京都医療技術短期大学紀要 第10号 1997.3
- ・高齢者の主観的健康感の充実に関する研究 村田 伸、津田 彰
Kurume University Psychological Research 2008, No.7 41-54
- ・在宅障害後期高齢者の家庭内役割とQOLとの関連 村田 伸、津田 彰
- ・認知症高齢者の社会的役割と適応に関する研究 齋藤 静
現代社会文化研究 No.44, 2009, 3月
- ・作業で語る事例報告 作業療法レジメの書き方・考え方 齋藤祐樹/編 医学書院
- ・事例でわかる人間作業モデル 山田 孝/著編 協同医書出版社
- ・人間作業モデル[理論と応用] 改定第4版 Gary Kielhofner/編著 山田孝/監訳

平成27年度 介護報酬改定

「活動・参加などの生活機能の全般を向上させるリハビリテーションの実施」が提案。



日本作業療法士協会が推奨

生活行為向上マネジメント(MTDLP)

・MOHOは、生活行為向上マネジメントの円滑な活用と本質的な「作業」を用いた臨床実践の拡大に繋がる。永井

生活行為向上マネジメント(MTDLP)

アセスメント項目	心身機能・構造の分析 (精神機能, 感覚, 神経筋骨格, 運動)	活動と参加の分析 (移動能力, セルフケア能力)	環境因子の分析 (用具, 環境変化, 支援と関係)
生活行為を妨げている要因	意志 遂行	習慣化	環境
現状能力 (強み)			
予後予測			

意志(興味・価値) → 事例紹介(作業歴)

• MOHOとICF

意志: 精神機能領域の動機づけ、個人因子

習慣化: 活動・参加

遂行: 心身機能

環境: 環境因子

習慣化

・・・日常生活を作りあげる日課の行動を行う為に、人と環境を強調させるもの

- 習慣

慣れ親しんだ環境や状況の中で、一定の方法で、自動的に反応したり、遂行すること。

- 役割

役割獲得モデル

